UnionSteel®

取扱説明書

中量作業台 HW型

この度は、ユニオンスチール中量作業台HW型をお買上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、工具1本(メガネレンチ)で組立てられるシンプルな構造で、充実した機能性と丈夫で優れた耐久性を兼ね備えた作業台です。また、目にやさしいグリーンの本体は、工場・学校・研究室など、幅広い分野の作業環境に対応する作業台として末永くご使用いただけます。

均等静止荷重　1200kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠ 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重”“作業台の耐荷重×$\frac{1}{2}$”のどちらか小さい方の荷重以下で使用する

■キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしない。また、運搬に使用しない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

⚠ 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■脚部のすき間に指を入れない

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけない

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節して使用する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。
また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■作業台の上横桟・下棚の端面を素手で触らない

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

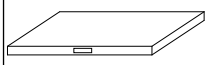
HW型　中量作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

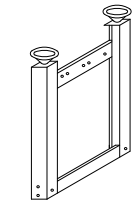
部品明細

3梱包中の 1



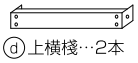
ⓐ天板…1枚

3梱包中の 2

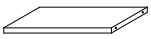


ⓑ脚
(ⓒアジャスター付)
…2本

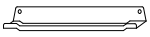
3梱包中の 3



ⓓ上横桟…2本



ⓔ下棚…1枚



ⓕ中天補強…別表

ⓖ保護ゴム(アジャスター用)…4個

本体組立用ビスセット(M8)
- ⓗ六角ボルト…別表 (M8×20)
- ⓘSW…別表 (M8スプリングワッシャー)

下棚取付用ビスセット(M6)
- ⓙ六角ボルト…4本 (M6×12)
- ⓚSW…4個 (M6スプリングワッシャー)

ⓛメガネレンチ…1本
(10×13)

別表 ⓕ中天補強、本体組立用ビスセット
ⓗ六角ボルト、ⓘSWの数

機　種	入　数		
	ⓕ	ⓗ	ⓘ
HW-0960、0975	—	18	18
HW-1200、1209	—	18	18
HW-1500、1509	1	23	23
HW-1800、1809	2	28	28

注）ワイド900タイプ, 1200タイプは、中天補強は不要です。

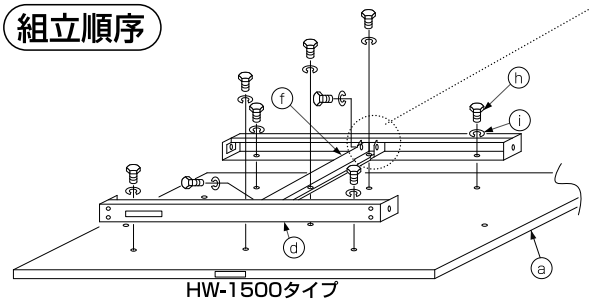
オプション品（別梱包）

ⓜφ100自在ストッパー付キャスター…2個

ⓝφ100自在キャスター…2個

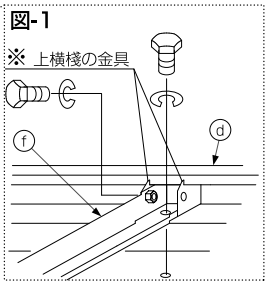
ⓞスパナ…1個
(21×23)

組立順序



HW-1500タイプ

図-1



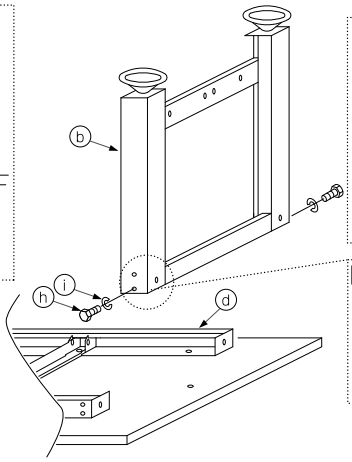


図-2（上から見た図）

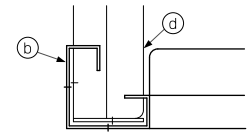
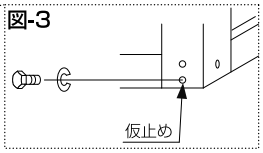


図-3

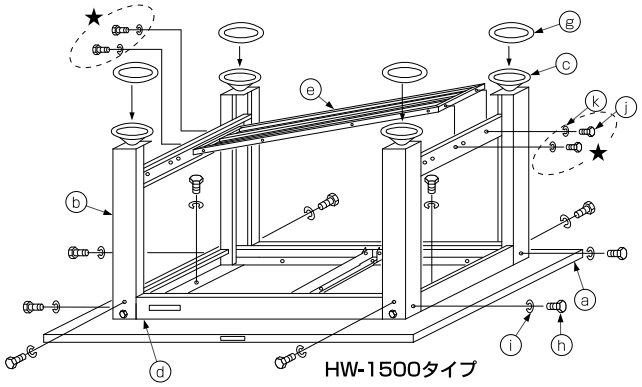


Ⅰ ①. 1の箱から天板ⓐを取出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。

②. 3の箱から上横桟 ⓓ を取出し、天板 ⓐ のナット位置に合わせて六角ボルトⓗ、SW ⓘ で仮止めして下さい。

※中天補強 ⓕ のある機種は図-1のように上横桟の中央付近の金具と中天補強 ⓕ の穴位置を合わせ六角ボルトⓗ、SW ⓘ で仮止めして下さい。

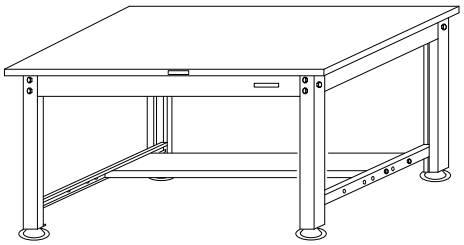
※中天補強は間口1500mm(1本)・1800mm(2本)タイプのみあります。



HW-1500タイプ

Ⅱ ①. 2の箱から脚 ⓑ を取出し、図-2のように上横桟 ⓓ を隠すように上から脚ⓑをはめ込んで下さい。(左右有り)

②. 図-3のように上横桟ⓓと脚ⓑの上部の穴を合わせて六角ボルトⓗ、SW ⓘ で仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)



Ⅲ ①. 3の箱から下棚 ⓔ を取出し、脚 ⓑ の下桟の間にはめ込みボルト穴に合わせて六角ボルト ⓙ、SWⓚで仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)

※必ず下棚(★印)から仮止めして下さい。脚部を先に仮止めすると下棚が入りません。

※下棚取付けは手前側、中央、奥側の任意の位置に取付けて下さい。

②. Ⅰ-②、※印、Ⅱ-②で仮止めした以外の上横桟ⓓと脚ⓑ、天板ⓐと脚ⓑの上部のボルト穴を合わせ六角ボルトⓗ、SWⓘで仮止めして下さい。(左右各5ヶ所)

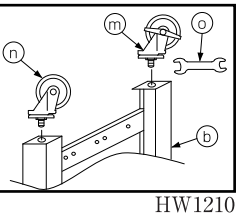
③. 仮止めした全てのボルトをしっかりと締め付けて下さい。

④. アジャスターⓒに保護ゴムⓖを取付けて下さい。(4ヶ所)

Ⅳ 組立完了後作業台を起こし、任意の位置に設置しアジャスターⓒで水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

※ オプションのキャスター仕様の場合

注）組立手順Ⅲのところで取付けて下さい。
アジャスター ⓒ を取外しキャスター ⓜ ⓝ を脚 ⓑ に取付け、スパナ ⓞ でネジの根元までしっかりと締め付けて下さい。(4ヶ所)



HW1210

仕様

耐荷重（均等静止荷重）**1200kg**

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	30mmダップ化粧天板	30mmリノリューム張天板	30mmスチール天板
900×600×740	HW-0960	RHW-0960	SHW-0960
900×750×740	HW-0975	RHW-0975	SHW-0975
1200×750×740	HW-1200	RHW-1200	SHW-1200
1500×750×740	HW-1500	RHW-1500	SHW-1500

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	30mmダップ化粧天板	30mmリノリューム張天板	30mmスチール天板
1800×750×740	HW-1800	RHW-1800	SHW-1800
1200×900×740	HW-1209	RHW-1209	SHW-1209
1500×900×740	HW-1509	RHW-1509	SHW-1509
1800×900×740	HW-1809	RHW-1809	SHW-1809

キャスター

100φゴム車	EW-100C	自在ストッパー付2個、自在2個	耐荷重250kg
100φウレタン車	EW-100CU	自在ストッパー付2個、自在2個	耐荷重300kg

(キャスター付の安全上のご注意)
キャスター付での使用は、“キャスターの耐荷重”“作業台の耐荷重×$\frac{1}{2}$”のどちらか小さい方の荷重以下でご使用して下さい。

製造元　ユニオンスチール株式会社
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36
電話（0721）25－4603番(代)
http://www.unionsteel.co.jp

日本製